

平成24年度 施策達成度評価シート (平成23年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	75	いつでも信頼される上水道事業の推進

施策主管部	上下水道局	評価者(施策統括マネージャー)名	上下水道部次長 武石幸久
-------	-------	------------------	--------------

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
上水道施設利用者	安全な水が安定的に供給される

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
上水道普及率	%	↗	97.50	97.60	97.70	97.80	97.80
水道管耐震化率	%	↗	20.90	23.00	21.70	24.00	26.00

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
上水道普及率	青森市 99.4% 秋田市 99.1% 仙台市 99.5% 山形市 98.0% 福島市 96.5% ※H22実績値
水道管耐震化率	青森市 9.8% 秋田市 12.9% 仙台市 26.0% 山形市 19.4% 福島市 2.8% ※H22実績値

3 達成度評価結果

取組内容と成果, 成果を得られた要因	盛岡市が抱えている地理的な条件の中で, 郊外部や標高が高い地域への給水は費用対効果の点と維持管理の面で困難が伴っており, 未給水地域の住民要望を踏まえた未給水地域解消事業を進めたことにより, 水道整備地域は着実に増加し, 上水道普及率は目標を達成した。 また, 水道はライフラインとして, 震災時においても安定した給水をしつづけることが求められ, 本市においては平成5年から耐震管の使用を開始し, 以来震度7の震災にも対応可能な管路の割合である水道管耐震化率は着実に増加しているが, 目標には至らなかった。 一方, 漏水対策や水質維持による安全でおいしい水の安定供給や水道料金の確保, 経費の削減による経営の健全化の面で一定の成果をあげている。
翌年度以降の課題, その要因	旧玉山村との合併に伴い, 上水道普及率も水道管耐震化率も一時的に低下した。玉山区においては山間部に人口が点在している地域があることや既に整備済みの管路が耐震管でないことなどがあり, 目標値には至らなかった。 管路の耐震化については国庫補助の導入を図り, 計画的な老朽管の布設替え及び浄水場水系連絡管の整備により耐震化を進めることとしているが, 財政状況も勘案しながら, 整備を進めていくことが必要となっている。

4 成果達成への基本事業の貢献度

基本事業		比重
コード	名称	
751	安定給水の確保	50
752	給水サービスの向上	20
753	経営の効率化	30

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	75	いつでも信頼される上水道事業の推進

基本事業	
コード	名称
751	安定給水の確保

施策主管部 上下水道局	評価者(施策統括マネージャー)名	上下水道部次長 武石幸久
-------------	------------------	--------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
配水される水 配水管 水道水中の塩素	安全でおいしい水が安定供給される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
有効率	%	↗	94.60	93.70	94.60	93.70	93.80
耐震化率	%	↗	20.90	23.00	21.70	24.00	26.00
残留塩素	mg/l	↘	0.40	1以下	0.39	1以下	1以下

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	水道事業は公営企業会計で運営しており,基本的にはすべて水道事業者の役割となる。こうしたことから,成果指標A・Bの役割分担比率は100%市水道事業となる。成果指標Cについては河川表流水の水質保全に関連する内容でもあることから,市以外にも一部役割分担比率が設定可能と考えた。	70
	国・県・ 他自治体	原水水質を良好に保つため,水源地域の森林の保全について環境行政,林野行政の積極的取り組み	10
	市民・NPO	市水道の水源となっている河川の良好な水質確保のため,生活排水対策として浄化槽の設置	10
	企業・その他	水源流域に存在する産廃施設や採石場,工場などからの排水対策	10

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	75	いつでも信頼される上水道事業の推進
基本事業			
コード	名称		
752	給水サービスの向上		

施策主管部	上下水道局	評価者(施策統括マネージャー)名	上下水道部次長 武石幸久
-------	-------	------------------	--------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
上水道施設 利用者	利用者の理解と信頼が確保される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
公道内鉛製給水管解消率	%	↗	53.90	61.10	57.04	64.31	100.00

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	お客様のニーズに呼応した迅速な情報の提供、各種の要望や相談事項等への迅速な対応、公平できめ細やかな給水サービスの提供及び安全でおいしい水の供給を目指し、成果の向上に努める。	50
	国・県・ 他自治体	国県による適正な行政指導及び財政支援、災害時の相互応援活動の充実	10
	市民・NPO	水道事業に対する理解と協力、給水装置及び給水器具の適切な維持管理及び適正な料金の負担	30
	企業・その他	水道事業に対する理解と協力、貯水槽水道等の適切な維持管理及び適正な料金の負担	10

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	75	いつでも信頼される上水道事業の推進
基本事業			
コード	名称		
753	経営の効率化		

施策主管部	上下水道局	評価者(施策統括マネージャー)名	上下水道部次長 武石幸久
-------	-------	------------------	--------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
水道事業会計	健全に経営される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
総資本利益率	%	↗	0.84	0.50	0.80	0.56	0.50
自己資本構成比率	%	↗	64.91	65.00	66.20	67.13	65.00

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	安全でおいしい水の安定供給。適正かつ能率的な事業運営	50
	国・県・ 他自治体	水源開発, 総合施策の策定。技術的, 財政的支援	10
	市民・NPO	①市の施策への協力と適正な料金の負担 ②水道水源施設の清潔保持と水の適正かつ合理的な使用	20
	企業・その他	①市の施策への協力と適正な料金の負担 ②水道水源施設の清潔保持と水の適正かつ合理的な使用	20